

Z Zプライマー

(一般名 水系ジンクリッチプライマー)

- 特長

- 2剤の水系ジンクリッチプライマーです。
- 常温乾燥でも強制乾燥でもご使用いただけます。
- トップコートは通常タイプのZ Zトップコート、耐ガソリン性に優れたZ ZトップコートG、耐酸性に優れたZ ZトップコートSの3種類からお選びいただけます。

- 一般的性状

| 項目 | 内容 | |
|-----|----------|------|
| | プライマー | 粉末 |
| 外観 | 白色液体 | 灰色粉末 |
| 主成分 | 無機有機複合樹脂 | 亜鉛 |
| 溶媒 | 水 | — |

- 標準塗装仕様

| 工程 | 材料・その他 | 希釈割合 (質量比) | 塗付け量 (kg/m ²) | 工程間隔時間 |
|----|-----------|--|------------------------------|----------------------|
| 1 | 素地調整 | 十分に乾燥させる。 汚れ・付着物・突起物等を除去する。 浮き、硬化不良、その他の脆弱部分を補修する。 | | |
| 2 | Z Zプライマー | 20 | 0.1~0.12 | 常温×5~6分 |
| | Z Z粉末 | 80 | | |
| 3 | Z Zトップコート | 100 | 0.1~0.12 | 80℃×15分 (常温×16時間) |
| | 水 | 0~10 | | |

* 上記の塗付け量は表面粗さ Sa2.5 の場合です。表面粗さにより塗着量が異なります。

- 耐ガソリン・耐バッテリー液仕様

| 工程 | 材料・その他 | 希釈割合 (質量比) | 塗付け量 (kg/m ²) | 工程間隔時間 |
|----|----------|--|------------------------------|---------|
| 1 | 素地調整 | 十分に乾燥させる。 汚れ・付着物・突起物等を除去する。 浮き、硬化不良、その他の脆弱部分を補修する。 | | |
| 2 | Z Zプライマー | 20 | 0.2~0.3 | 常温×5~6分 |
| | Z Z粉末 | 80 | | |

| | | | | | |
|---|----------|--------------|------|----------|------------------------|
| 3 | 上塗り 1 回目 | Z Z トップコート S | 100 | 0.1~0.12 | 80℃×15 分 (常温×16 時間) |
| | | 水 | 0~10 | — | |
| 4 | 上塗り 2 回目 | Z Z トップコート G | 100 | 0.1~0.12 | 80℃×15 分 (常温×16 時間) |
| | | 水 | 0~10 | — | |

- * 上記の塗付け量は表面粗さ Sa2.5 の場合です。表面粗さにより塗着量が異なります。
- * Z Z トップコート S は耐酸性に優れた水系トップコートです。塗膜はバッテリー液（希硫酸）を透過しにくいいため、良好な耐バッテリー液性を示します。
- * Z Z トップコート G は耐ガソリン性に優れた水系トップコートです。専用架橋剤を 3~4% 添加することによりさらに物性を向上させることができます。
- * Z Z トップコート S と Z Z トップコート G を組み合わせることにより耐バッテリー液、耐ガソリンいずれにも良好な仕様となります。

● 推奨塗装器具

スプレー、ローラー、刷毛、ディッピング等

(ディッピング用プールは適宜加水して濃度調整してください。)

● 注意事項

- ① 工程間隔時間は次工程の塗装を行うために必要な最低限度の時間です。この時間を経過した後に次工程に入ってください。なお、工程 3 の工程間隔時間は最終養生時間です。
- ② 塗装から乾燥までの温度は 5℃以下とならないようにしてください。同様に、湿度は 80RH% 以上とならないようにしてください。
- ③ 強制乾燥を行う場合は 80℃以下で行ってください。
- ④ 開缶後は当日中に使い切ってください。翌日使用はしないでください。
- ⑤ 屋外で使用する場合、24 時間以内に降雨降雪が予想される場合は施工を避けてください。
- ⑥ 保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用して取り扱ってください。
- ⑦ 使用前に最新の安全データシート (SDS) をご確認ください。
- ⑧ ホルムアルデヒド発散建築材料として使用制限を受ける塗料は「ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤を使用したもの」に限られません (国土交通省告示第千百十三号)。本製品にはこれらの対象物質を使用していません (F☆☆☆☆相当)。

● 技術データ

| 試験項目 | 試験方法 | 試験規格 | 結果 |
|--------|--------------|-------------|----|
| 乾燥時間 | JISK5552 に準拠 | 1 時間以下 | 合格 |
| ポットライフ | JISK5552 に準拠 | 5 時間で利用できる | 合格 |
| 耐衝撃性 | JISK5552 に準拠 | 衝撃によって割れ及び剥 | 合格 |

| | | | |
|------------|--------------|-----------------------------|----|
| | | がれが生じてはならない | |
| 耐塩水噴霧性 | JISK5552 に準拠 | 168 時間 (1 種) 72 時間 (2 種) | 合格 |
| 混合塗料中の加熱残分 | JISK5552 に準拠 | 70%以上 | 合格 |
| 加熱残分中の金属亜鉛 | JISK5552 に準拠 | 80%以上 (1 種) 70%以上 (2 種) | 合格 |
| 耐ガソリン性 | 自社法 | ラビング 200 回で外 観変化がないこと | 合格 |
| 耐バッテリー液性 | 自社法 | 24 時間で外観変化 がないこと | 合格 |

注) 上記の数値は代表値であり、製品の規格値ではありません。

塩水噴霧 168 時間後 (上塗りなし)



塩水噴霧 72 時間後 (上塗りなし)



塩水噴霧 500 時間後 (上塗りあり)



耐ガソリン性（Z ZトップコートG）

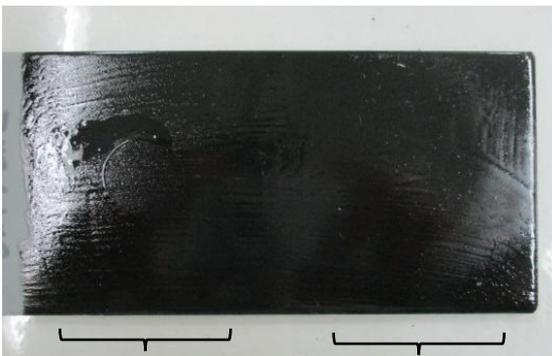


耐バッテリー液性（Z ZトップコートS）



耐ガソリン・耐バッテリー液仕様

（上塗り1回目：Z ZトップコートS、上塗り2回目：Z ZトップコートS）



耐バッテリー液

耐ガソリン

1. 本資料の内容は予告なく変更する場合がございます。最新の情報は弊社 HP (<https://www.chemicalco.jp>) でご確認ください。
2. 本資料に記載された事項は、細心の注意を払って行った試験に基づくものですが、実際の現場作業の結果をすべて確実に保証するものではありません。また、使用上の特許等の権利抵触のないことを保証するものではありません。
3. 当社の製品は、一般工業向けに開発・製造された化成品です。人体に摂取される用途には使用しないでください。

 **三商株式会社**

本社

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵三丁目 25 番 32 号

メーカー部門（営業）

〒486-0827 愛知県春日井市小木田町 277

Tel : 0568-89-5507 Fax : 0568-89-5509

企業HP <http://www.sansho-inc.co.jp>

製品情報 <https://www.chemicalco.jp>